

提出年度	社名	代表者の役職・氏名	取組方針	組織体制の整備	
2018	野村證券株式会社	代表執行役社長 森田 敏夫	野村グループは、金融を通じた環境問題解決への貢献に加え、グループ全体での環境負荷の低減を目指しています。国内においてグループレベルでの環境マネジメントシステムを確立し、包括的な環境保全活動を推進するとともに、国内外の各事業拠点における環境負荷低減の取り組みを進めています。野村グループの環境マネジメントシステムは、CSR活動を担う野村ホールディングスのコーポレート・シティズンシップ推進室、野村グループのオフィス設備全般の管理を担う野村證券の総務部、および野村ファンリテーズといったグループ内で環境に関わりが大きい部門が中心となって活動し、関連会社や事業所、従業員にその活動を周知しています。今後も継続して取り組みのレベルアップを図り、野村グループの環境活動を推進していきます。	重点 対策	A101 地球温暖化対策の方針等の設定 A102 温暖化対策推進担当の配置 A111 全従業員に温暖化対策情報の提供 A104 取組状況の点検体制の構築 A105 取組内容や点検体制の定期的改善 A106 本社等による支店の支援 A107 排出状況の整理・分析・提供 A110 外部専門家への相談依頼の実施

